

ステンレス作業台 ステンレス高さ調整作業台

このたびは、ステンレス作業台をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品は、材料全てにステンレスを使用している為、錆に強い商品となっております。水回りやクリーンルーム等の環境でもで末永くご使用いただけます。

●1台あたりの均等耐荷重
(ステンレス作業台基本タイプ)

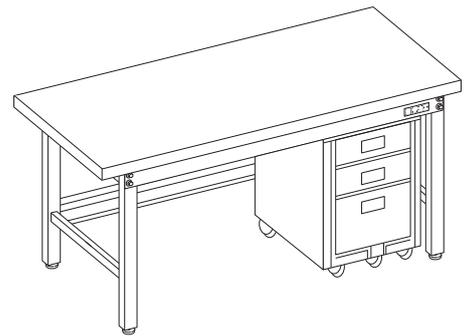
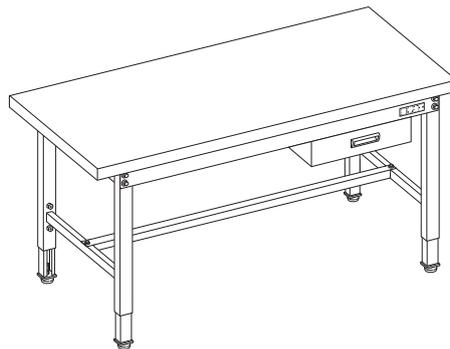
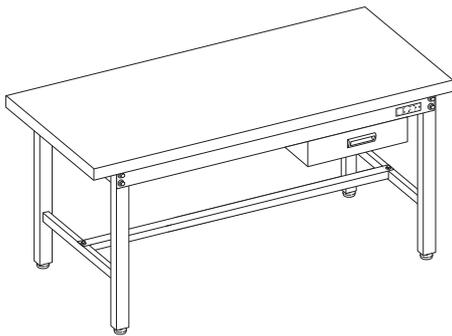
	固定式	移動式
作業台本体	300kg	150kg
中板	50kg/1枚	

●1台あたりの均等耐荷重
(ステンレス高さ調整作業台)

	固定式
作業台本体	200kg
中板	50kg/1枚

●1台あたりの均等耐荷重
(ステンレス作業台 キャビネットワゴン付)

	固定式
作業台本体	300kg
キャビネットワゴン (1段当り)	25kg(浅引出し)
	35kg(深引出し)



積載荷重は、製品の耐荷重の範囲内にして下さい。それ以上載せたり、荷重が片寄りますと製品破損の恐れがあります。
※「均等の耐荷重」とは、天板の表面、または中板へ均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さの合計量をいいます。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や、他の人への危険や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。

警告

誤った使いかたをすると「死亡または重症などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

- 耐荷重以上の荷物を置かない。
作業台が傾いたり、天板が曲がったりして危険です。
- 足をかけたり、よじのぼったりしない。
転倒したり、天板が破損したり、足を滑らせて、けがをするおそれがあります。
- 不安定な場所に置かない。
作業台が倒れたり、荷物が落下して、けがをするおそれがあります。

注意

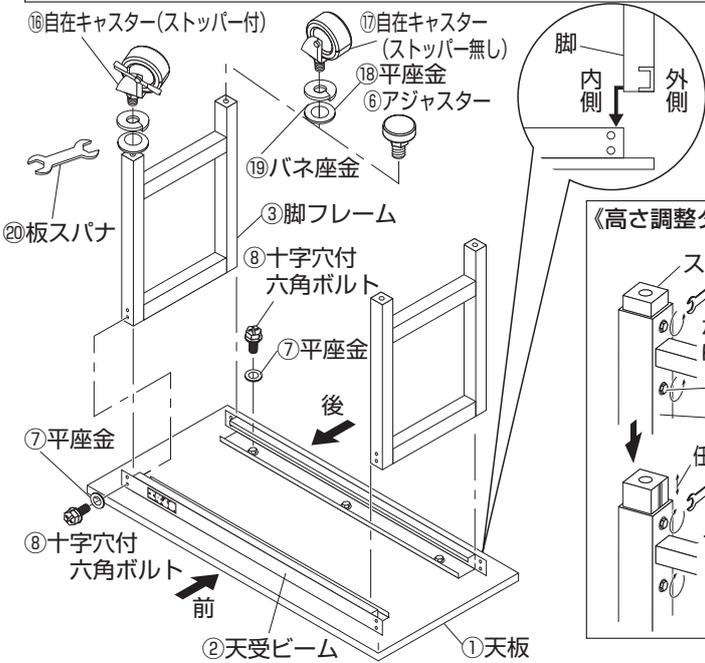
誤った使いかたをすると「損傷または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

- 傾斜地では使用しない。
作業台が暴走、転倒するおそれがあり、人や物に当たりけがや破損するおそれがあります。
- 取付けビスがゆるんだり、外れたままで使用しないで下さい。
変形や破損、転倒等の原因になり抜け落ちるおそれがあります。
- 製品を移動するときは、載せて有る物を全て降ろし、天板を複数人でゆっくり持ち上げて移動して下さい。
引きずって移動したり、乱雑に扱うと破損や事故の原因となります。
- 製品を濡れたままにしないで下さい。
表面材の損傷の原因となりますので、必ず乾いたやわらかい布で拭きとって下さい。
- 消耗品には寿命があります。
キャスター部や可動部等に異常音等(損耗現象)が発生した場合は購入店へご相談下さい。
- キャスターは床面が汚れたり、跡形が残る場合があります。
- 子供の手の触れる場所に置かない。また、子供を近づけない。
作業台に触れて倒れたりして、けがをするおそれがあります。また、連結部・内部の切断面、および収納物によって、指をけがするおそれもあります。
- 天板のつぎ目やウラ側、隙間に指を入れない。
切断面や取付けビスの先端などで、けがをするおそれがあります。
- 改造や無理な修理、分解はしない。
取付ミスなどにより、作業台が不安定になり危険です。特別にご使用をされる場合は購入店へご相談下さい。
- 製品の上に腰を掛けたり、乗ったりしないで下さい。
転倒や、転落事故の原因となります。
- キャビネット使用上の注意。
鍵番号等は控えておいて下さい。鍵は盗難防止用ではありません。鍵を掛けるときは引出しを全て確実に閉めて下さい。引出しはゆっくりと引いて下さい。
- 消耗品の交換、キャビネット紛失された場合は購入先を通じて御注文下さい。

部品明細

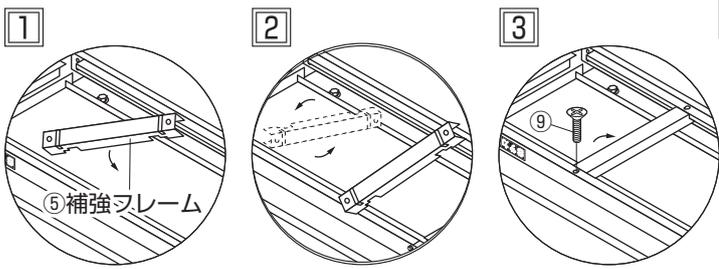
番号	品名	数量
①	天板	1
②	天受ビーム	前1/後1
③	脚フレーム(高さ調整式はスライド脚組付済)	左1/右1
④	カンヌキ	1
⑤	補強フレーム ※間口1800mm×奥行900mmタイプのみ	1
⑥	アジャスター	4
⑦	平座金 M8用	16
⑧	十字穴付六角ボルト(パネ座金)付	M8×18L
⑨	十字穴付皿小ネジ ※間口1800mm×奥行900mmタイプのみ	M8×15L
⑩	中板	注文数
⑪	キャビネット	1
⑫	キャビネット吊金具	1
⑬	十字穴付六角ボルト(平座金)付	M8×15L
⑭	トラス小ネジ(D750、D900タイプのみ)	M8×12L
⑮	当て板(D750、D900タイプのみ)	2
⑯	自在キャスター(ストッパー付)	2
⑰	自在キャスター(ストッパー無し)	2
⑱	平座金 M12用	4
⑲	パネ座金 M12用	4
⑳	板スパナ	1

① 裏返した天板の上に天受ビームを前後に置き⑦⑧で仮止めして下さい。脚フレームを逆さにし、図の様に天受ビームの両端に差し込み⑦⑧で仮止めして下さい。(脚フレームの向きに注意して下さい。)その後、アジャスター又はキャスターを取付けて下さい。



《高さ調整タイプの場合》
 スライド脚
 ボルトをゆるめます
 六角ボルト
 脚フレーム
 任意の高さに調整可能です
 その後ボルトをしっかり固定します

② 【奥行きD900mmのタイプのみ】
 補強フレームを下図を参照に前後天受ビームの間にセットして下さい。その後、補強フレームを天受ビームの中心付近に移動させ、⑨で固定して下さい。



補強フレームを斜めに向け天板に近い位置まで上げて下さい。
 天受ビームと垂直になる様に回転させ、両端がビームの中に入る様にして下さい。
 ビス穴のある面が下になり、補強フレームの溝が天受ビームにはまる様に回転させ、⑨で止めて下さい。

組み立てるまえに

梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。
 ※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせください。

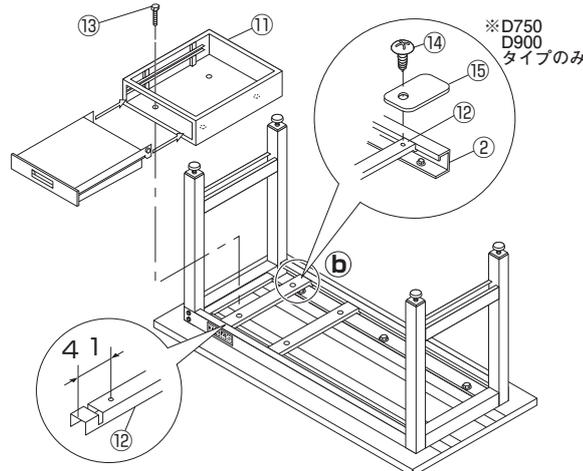
ダンボールを1枚ご用意下さい。組立てが容易になり、製品や床への傷つきを軽減します。
 ※組み立て時は、必ず軍手等の保護具を着用して下さい。

組み立てかた

- ひずみなく製品を組み立てるために
- 組み立て時は、ネジを軽く締めておきます。
 - 完成後水平な場所に製品を立て、ひずみの矯正をしてから、ボルトを強く締めつけます。

《キャビネットが付く場合》

- [I] (奥行)D=600のタイプ
 天受ビームのサカエシールを手前にして下図の様にキャビネット吊金具を置いて下さい。
- [II] (奥行)D=750・900のタイプ
 [I]の様に取付けた後、キャビネット吊金具の後方(b部詳細)に⑭、⑮で浮き上がり防止を行って下さい。
- 《キャビネットの取付方法》
 上記のキャビネット吊金具をセットした後、キャビネットの引出しを抜き裏返して、キャビネット吊金具を持ち上げながら、⑬ではずれない様に本締めして下さい。



- ③ 全てを取付けたら本体を起こして下さい。
- [I] ステンレス作業台(基本タイプ)・ステンレス高さ調整作業台
 ④カンヌキを脚フレーム中央部にセットし⑦⑧ボルトで仮止めします。
- [II] ステンレス作業台(キャビネットワゴン付)
 ④カンヌキを脚フレーム後方にセットし⑦⑧ボルトで仮止めします。
- その後中板付の場合は⑩中板をセットし最後に全てのボルトを本締めして下さい。

